

令和元年度 学校法人福山大学事業実績報告書

令和2年5月21日

〔法人の概要〕

1. 基本情報

法人名 福山大学
理事長名 鈴木 省三
住 所 広島県福山市東村町字三蔵985番地の1
電話番号 084-936-2111
FAX 番号 084-936-2213
U R L https://www.fukuyama-u.ac.jp/Information_disclosure/
設置大学 福山大学 広島県福山市東村町字三蔵985番地の1
福山平成大学 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1
※学部・学科等については2頁に記載のとおり。

2. 建学の精神

【福山大学】

福山大学は、地域社会に広く開かれた大学として、学問にのみ偏重するのではなく、真理を愛し、道理を实践する知行合一の教育によって、人間性を尊重し、調和的な人格陶冶を目指す全人教育を行う。

【福山平成大学】

福山平成大学の建学の理念は、あくまでも人間性を尊重し、調和的な全人格陶冶を目指す全人教育を行うことである。

I. 事業実績の概況

令和元年度は、法人活動、教育・研究活動を展開するため、令和元年度予算に基づき、諸活動を行い、ほぼ計画どおりの進捗が図られたものといえる。

令和元年度に実施した令和2年度入試では、福山大学においては、志願者は63人減少したものの、入学者は、入学定員970人のところ922人となり、前年度を8人上回り、過去15年間に於いて最高となったほか、充足率も前年度の94.2%から95.1%と上昇した。福山平成大学においては、志願者は18人増加し、入学者は、入学定員340人のところ300人となり、前年度を5人下回り、充足率は前年度の89.7%から88.2%と微減した。

法人全体としては、入学者は3人増加したが、「学校法人福山大学中・長期財政計画」に掲げた入学者目標数1,310人を88人下回ったため、懸案事項として次年度以降に持ち越すこととなった。

II. 事業実績の主要項目

1. 令和元年度学校法人福山大学諸事業の実績
2. 志願者数、入学者数の状況
3. 収容定員、在籍者数の状況
4. 大学教育改革等の推進
5. 薬剤師、管理栄養士及び看護師等国家試験合格状況
6. 就職状況
7. 広報活動の推進
8. 大学間学術教育交流協定に基づく留学生の受け入れ並びに派遣
9. 高等学校との高大連携の充実
10. 地域社会との連携推進
11. 施設、設備の整備・充実
12. 法人の活動

III. 事業実績の内容

1. 令和元年度学校法人福山大学諸事業の実績

別紙「令和元年度学校法人福山大学諸事業の実績」(P7、8)

2. 志願者数、入学者数の状況（令和2年度入学状況）

【福山大学】

学 部	学 科	志願者数(留学生入試を含む)		入学者数	
		学 部 計	学科内訳	学 部 計	学科内訳
経済学部	経済学科	593人	433人	276人	186人
	国際経済学科		94人		53人
	税務会計学科		66人		37人
人間文化学部	人間文化学科	336人	104人	150人	50人
	心理学科		161人		61人
	メディア・映像学科		71人		39人
工学部	スマートシステム学科	672人	58人	198人	27人
	建築学科		222人		76人
	情報工学科		285人		56人
	機械システム工学科		107人		39人
生命工学部	生物工学科	693人	110人	194人	39人
	生命栄養科学科		63人		30人
	海洋生物科学科		520人		125人
薬学部	薬学科	406人	406人	104人	104人
合 計		2,700人		922人	

(対前年比 97.7%)

(対前年比 100.9%)

(入学定員充足率 95.1%)

【福山平成大学】

学 部	学 科	志願者数(留学生入試を含む)		入学者数	
		学 部 計	学科内訳	学 部 計	学科内訳
経営学部	経営学科	167人	167人	46人	46人
福祉健康学部	福祉学科	303人	55人	185人	25人
	こども学科		90人		52人
	健康スポーツ科学科		158人		108人
看護学部	看護学科	273人	273人	69人	69人
合 計		743人		300人	

(対前年比 102.5%)

(対前年比 98.4%)

(入学定員充足率 88.2%)

3. 収容定員、在籍者数の状況（令和2年5月1日現在）

【福山大学】

学 部	収容定員	在籍者数
経済学部	1,020人	1,057人
人間文化学部	600人	606人
工学部	860人	700人
生命工学部	800人	745人
薬学部	900人	783人
合 計	4,180人	3,891人

(前年度比 100.7%)

(収容定員充足率 93.1%)

【福山平成大学】

学 部	収容定員	在籍者数
経営学部	200人	164人
福祉健康学部	840人	671人
看護学部	320人	332人
合 計	1,360人	1,167人

(前年度比 100.3%)

(収容定員充足率 85.8%)

4. 大学教育改革等の推進

- 目標設定型教育プログラムである福山大学教育システムのより一層の推進を図り、全学共通教育および専門教育の充実、キャリア教育、資格取得教育の更なる支援とそのための修学環境の整備充実を図った。また、新たに導入したアセスメントポリシーに基づき、学生の学修実態と成果の可視化、学科並びに大学全体としての教育目標に対する達成度の可視化を通じて教育改革を進めた。
- 福山大学並びに福山平成大学において、全学共用 ICT 教室パソコンの更新、学内無線ネットワーク機器及びインターネット接続用ルーターの更新を行い、教育・学修支援の更なる充実を図った。
- 平成29年度に文部科学省により選定され、学生もその一翼を担う私立大学研究ブランディング事業「瀬戸内海しまなみ沿岸生態系に眠る多面的機能の解明と産業支援・教育」の推進を中心に、「瀬戸内の里山・里海学」の確立を図り、「地域にとって頼りがいのある地域の知の拠点」となることを目指すとともに、地域の未来を創るための「未来創造人」として学生を育成

することを支援した。

- (4) 海外提携校の増加（ポーランド・ニコラウス・コペルニクス大学）、交流プログラムの充実を図ると共に、海外留学（カリフォルニア大学リバーサイド校、カリフォルニア州立大学サンマルコス校、ソフィア大学、ヴェリコ・タルノヴォ大学、上海師範大学、対外経済貿易大学、貴州師範大学、モンテレイ大学、ベトナム貿易大学に学生を派遣）を推進し、グローバル人材の育成を図った。なお、海外留学、海外研修時の安全対策にも留意し、危機管理のための渡航前オリエンテーションの実施や、グローバルセキュリティーアシスタントサービスへの加入を行った。

5. 薬剤師、管理栄養士及び看護師等国家試験合格状況

- (1) 第105回薬剤師国家試験

福山大学薬学部

123人／191人（64.4%） 全国平均（69.9%）
 内訳 新卒 96人／119人（80.6%）
 既卒 27人／72人（37.5%）

- (2) 第35回管理栄養士国家試験

福山大学生命工学部生命栄養科学科

27人／30人（90.0%） 全国平均（95.5%）

- (3) 令和元年度看護師等国家試験

福山平成大学看護学部

看護師： 78人／85人（91.8%） 全国平均（89.2%）
 内訳 新卒 75人／81人（92.6%）
 既卒 3人／4人（75.0%）
 保健師： 15人／15人（100.0%） 全国平均（91.5%）
 助産師： 3人／3人（100.0%） 全国平均（99.4%）

6. 就職状況

大学	学部	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
福山大学	経済学部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	人間文化学部	97.8%	100.0%	98.4%	100.0%
	工学部	100.0%	100.0%	99.2%	100.0%
	生命工学部	100.0%	99.4%	100.0%	98.8%
	薬学部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	全体	99.7%	99.8%	99.6%	99.7%
福山平成大学	経営学部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	福祉健康学部	99.3%	99.3%	100.0%	99.4%
	看護学部	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	全体	99.6%	99.6%	100.0%	99.6%
(参考) 全国大学平均			97.6%	98.0%	97.6%

7. 広報活動の推進

- (1) 年間4回の学報の作成（4半期毎）及び号外の発行。
 (2) 大学要覧及び受験案内冊子等の作成。
 (3) テレビCM、ポスター、ホームページ、広報誌、新聞、ラジオ及び同窓会組織等を利用した広報活動の展開。特に、「揺るぎなく前進」及びふくりん（福山大学マスコットキャラクター）並びにへいちゃん（福山平成大学マスコットキャラクター）の展開により、福山大学及び福山平成大学のブランドイメージの高揚に努めた。
 (4) 市政記者クラブ（各新聞社、テレビ局、ラジオ局等）と連携をとり、学内の行事・トピックス等の情報の積極的提供。
 (5) 出張講義、見学会、体験入学会等を実施。
 (6) 受験生の開拓のため高校訪問活動の強化、在学生の母校訪問の実施。
 (7) 学長短信及び学長室ブログの発信。
 (8) さん・サンメルマガの刊行（春号（2月）、学部・学科紹介号（5月）、夏号（7月））による高大連携。
 (9) 学校法人福山大学社会連携推進センターでの懸垂幕による広報並びに大学進学相談会の展開。

8. 大学間学術教育交流協定に基づく留学生の受入れ並びに派遣

大学間学術教育交流協定に基づく連携により、受け入れについては、中国の協定大学から14名の編入学生を、中国、ベトナム及びブルガリアの協定大学から13名の交換留学生を受入れた。また、派遣については、中国、ベトナム及びアメリカの協定大学へ16名の語学研修生を、中国、ブルガリア及びメキシコの協定大学へ7名の交換留学生を派遣した。

9. 高等学校との高大連携の充実

現在、福山大学では高等学校41校及び1教育委員会と、福山平成大学では、高等学校32校と教育に関する交流協定を締結している。

学校法人福山大学社会連携推進センターにおいて、高校単位の大学体験セミナー（広島県立福山明王台高等学校1年生）を実施した。福山大学では、高校単位の大学研究室等見学（私立盈進中学校3年生・高等学校1・2年生）を実施するとともに、教育ネットワーク中国主催の高大連携公開講座並びに中高大連携公開講座（三次、安芸高田、庄原地区）を開講した。福山平成大学では、高大連携公開講座並びに中高大連携公開講座（三次、安芸高田、庄原地区）を開講した。

高等学校による大学見学として、福山大学には8校380人、福山平成大学に8校186人の高校生・保護者・教員が訪れた。

また、平成28年度から高大連携に関する相互の共通理解と協力を深めることを目的に実施している、備後圏域の高等学校の教員（校長・教頭・進路指導担当教員等）と福山大学・福山平成大学関係者との合同研修会を、令和元年度は、4月（高等学校から18校30人の教員、福山大学・福山平成大学から学長・学長補佐・学部長・入試委員長・入試担当者6人が参加）と10月（高等学校から20校38人の教員、福山大学・福山平成大学から副学長・入試委員長・副委員長・入試担当者9人が参加）の2回実施し、高大連携のより一層の充実に努めた。

10. 地域社会との連携推進

- (1) 学校法人福山大学社会連携推進センター、福山大学社会連携センター及び共同利用センター、福山平成大学びんご経営リサーチセンター及び地域交流センターをそれぞれ社会連携の拠点とし、広く地域社会との連携推進。
- (2) 備後圏域振興（地方中枢拠点都市構想）に向け産学金官民等が広域連携する「びんご圏域活性化戦略会議（福山市）」に参画。
- (3) 福山大学（福山会場、三原会場）及び福山平成大学（福山会場）の公開講座を実施。
- (4) 府中学びフェスタ、府中☆（きらり）産業博、じばさんフェア、ビジネス交流会等の出展及び市民フォーラム（食と健康のライフサイエンス）の開催。
- (5) 福山大学及び福山平成大学と対外経済貿易大学及び上海師範大学とが協力し、中国語、中国文化等を学ぶ場として福山大学孔子学院を運営。
- (6) ”学生の街松永”での松永駅前活性化プロジェクト（プロジェクトM）の推進。
- (7) 地元企業・行政等との受託・共同研究の推進。

11. 施設、設備の整備・充実

福山大学では、23号館（公認心理師養成施設）の令和元年度計画分改修工事、内海生物資源研究所空調設備の更新工事、硬式野球室内練習場新設工事、福山大学ワイン醸造所東村葡萄園防鳥等ネット新設工事、19号館5階サーバ室空調新設工事、14・15・24号館屋上防水改修工事、大学会館調整室音響ミキサー機器更新工事を行った。また、平成30年度に受領した学校法人福山大学研修所（中村寮）の改修工事を行った。設備としては、学習指導要領変更に伴う教員免許取得のための体育実技用ホッピングマット等の購入、共同利用センターへのフーリエ変換赤外分光計システムの導入、学生用無線LAN用サーバの一部更新、24号館CAD/CAM室のパソコン更新、1号館01104室・01206室・01209室及び20号館2011室のプロジェクトの更新、IRのためのデータの集約・分析用パソコンの導入及、学生数の増加に対応するためスクールバス1台の導入を行った。

福山平成大学においては、パソコン必携化のサポートのための5号館コンピュータ室改修工事、8号館学生食堂全面改修工事、5号館5202室、12号館12401室及び9号館3階空調設備の更新、3・8号館屋上防水改修工事を行った。設備としては、骨密度検査用超音波骨量測定装置及び唾液中ストレスマーカ分析装置の更新、看護実習用機器の導入及び12号館12103室・12304室映像設備の更新などを行い、両大学における学生の学修環境及びキャンパスアメニティの整備・充実に努めた。

12. 法人の活動

- (1) 奨学生制度の継続実施
令和2年度入学試験においても、優秀な受験生及び入学者の確保の観点から奨学生制度の継続実施。
- (2) 情報公開の推進
情報公開の観点から財務関係書類及び監査報告書のホームページ等への掲載の継続実施。

(3) 理事懇談会の開催

○ 平成31年 4月 3日 (水)

理事懇談会 学校法人福山大学の運営状況について (平成31年度福山大学並びに福山平成大学における入学状況、教職員組織、平成30年度各種国家試験受験結果、福山平成大学食堂改修工事完了報告)

(4) 理事会及び評議員会の開催

① 理事会

開催日	審議事項	報告事項
令和元年 5月23日 (木) (1回目)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度決算及び事業実績報告の件 ・平成30年度監事の業務及び財産監査報告の件 ・役員を選任及び評議員の選任並びに評議員の推薦の件 ・理事長選任の件 ・副理事長並びに常務理事の選任の件 ・理事長職務代理人・代行者の指名順序の件 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・福山大学未来創造館建築工事の進捗状況について ・その他
令和元年 5月23日 (木) (2回目)		<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について ・その他
令和元年 7月19日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校法人福山大学中・長期財政計画の進捗状況にともなう令和元年度以降の中・長期財政計画の見直しの件 ・役員を選任の件 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生募集状況と今後の対応について ・令和元年度6月末の就職内定状況について ・学校法人福山大学 故清水厚實総長お別れの会実施報告について ・開設済みの福山大学ラオス醸造研修所(ラオス人民民主共和国)に研修宿泊施設の整備に向けた事前調査のための関係職員の派遣について ・福山大学同窓会岡山県支部発足について ・その他
令和元年 10月24日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校法人福山大学教職員懲戒規程(案)の制定の件 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度福山大学、福山平成大学体験入学会・見学会の実施報告について ・令和2年度予算要求の概要について ・福山大学ラオス醸造研修施設(ラオス人民民主共和国)に研修宿泊施設建設整備計画における現地調査報告について ・令和2年12月末竣工予定の福山大学未来創造館建設工事の進捗状況について ・(一財)日本産業科学研究所により不法使用が継続されている一室に対する明け渡し等を求めた訴訟提起について ・福山大学教職員による労働基準監督署への労災認定の申請について ・その他
令和元年 12月19日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校法人福山大学寄附行為の変更の件 ・学校法人福山大学中期計画の件 ・令和元年度補正予算(案)の件 ・令和2年度学校法人福山大学事業計画の件 ・令和2年度予算の件 (資金収支予算書(案)・事業活動収支予算書(案)) ・学校法人福山大学役員給与等に関 	<ul style="list-style-type: none"> ・監事による学内業務監査について ・令和元年度学校法人監事研修会の報告について ・その他

	<ul style="list-style-type: none"> する規程の一部改正(案)の件 ・学校法人福山大学教職員就業規則(案)の制定並びに福山大学及び福山平成大学教職員の人事及び勤務等に関する規程(就業規則)の廃止の件 ・学校法人福山大学教職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する規則(案)の制定の件 ・学校法人福山大学名誉理事長の称号の取り扱いに関する件 ・その他 	
令和2年 3月20日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度学校法人福山大学理事会・評議員会開催日程(案)の件 ・学校法人福山大学教職員の定年等を定める規程の一部改正(案)及びこれに関連する学校法人福山大学教職員の退職勧奨に関する規程の一部改正(案)の件 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校法人福山大学寄附行為変更認可申請の結果について ・令和2年度福山大学・福山平成大学入学試験の状況について ・令和2年3月直近の福山大学・福山平成大学の就職状況について ・(一財)日本産業科学研究所に対する訴訟提起に関する経過について ・福山大学未来創造館新築工事の進捗状況について ・その他 学校法人福山大学名誉理事長の称号の取り消しについて 平成26年度に行われた文部科学省による学校法人運営調査の改善状況報告について

② 評議員会

開催日	審議事項	報告事項
令和元年 5月23日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任の件 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度決算及び事業実績報告について ・平成30年度監事の業務及び財産監査報告について ・福山大学未来創造館建築工事の進捗状況について ・その他
令和元年 12月19日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校法人福山大学寄附行為の変更の件 ・学校法人福山大学中期計画の件 ・令和元年度補正予算(案)の件 ・令和2年度学校法人福山大学事業計画の件 ・令和2年度予算の件(資金収支予算書(案)・事業活動収支予算書(案)) ・学校法人福山大学役員の給与等に関する規程の一部改正(案)の件 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年12月末竣工予定の福山大学未来創造館建設工事の進捗状況について ・監事による学内業務監査について ・令和元年度学校法人監事研修会の報告について ・(一財)日本産業科学研究所により不法使用が継続されている一室に対する明け渡し等を求めた訴訟提起について ・その他

(5) 監事の会計監査の状況

- ① 実施時期： 令和2年5月7日(木)
- ② 対象分野、事項： 資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表、固定資産明細表、借入金明細表、基本金明細書、財産目録
- ③ 監査結果： 学校会計基準に準拠し、適正と認められた。
- ④ 公認会計士との連携の状況： 監査内容及び状況は妥当と認められた。

(別紙)

令和元年度学校法人福山大学諸事業の実績

【福山大学】

月	事 項	事業の実績 (() 内は前年度実績)
4	入学式 (3日)	入学者数 937人 (922人)
	前期授業開始 (8日)	前期授業期間 4月 1日～9月15日
5	開学記念日 (15日)	
6	第1回見学会 (29日)	参加者数 377人 (224人)
7	第1回体験入学会 (14日)	参加者数 553人 (611人)
	前期授業終了 (26日)	
	前期定期試験 (26日～8月5日)	
8	夏季休業開始 (6日)	
	第2回体験入学会 (18日)	参加者数 983人 (989人)
	指定校(スポーツ強化)入試第1回(23日)	志願者数 7人 (22人) 合格者数 7人 (22人)
9	教育懇談会 (2日～9月8日)	16会場 出席者数 1,031人
	AO入試第I期 (6日)	志願者数 39人 (47人) 合格者数 39人 (46人)
	前期学位記授与式 (13日)	卒業者数 23人
	第2回見学会 (14日)	参加者数 335人 (203人)
	後期入学式 (17日)	入学者数 5人
	夏季休業終了(20日)/後期授業開始(21日)	後期授業期間 9月16日～3月31日
	公開講座(福山21～10/19、三原18～10/16)	2会場各5講座 654人受講
10	指定校入試 (6日:本学、5日:那覇)	志願者数 204人 (209人) 合格者数 204人 (209人)
	指定校(スポーツ強化)入試第2回(8日)	志願者数 25人 (26人) 合格者数 25人 (25人)
	指定校(グローバル人材強化)入試第1回(8日)	志願者数 1人 (0人) 合格者数 1人 (0人)
	指定校(会計・経営人材強化)入試第1回(8日)	志願者数 3人 (5人) 合格者数 3人 (5人)
	指定校(芸術・メディア表現枠)入試第1回(8日)	志願者数 0人 (0人) 合格者数 0人 (0人)
	AO入試第II期 (16日)	志願者数 24人 (26人) 合格者数 24人 (22人)
	大学祭 (三蔵祭) (25日～27日)	3日間 7,181人来学
11	推薦入学試験A日程 (7日・8日)	志願者数 244人 (213人) 合格者数 125人 (106人)
12	推薦入学試験B日程 (7日)	志願者数 107人 (108人) 合格者数 47人 (59人)
	指定校(スポーツ強化)入試第3回(12日)	志願者数 3人 (6人) 合格者数 3人 (6人)
	指定校(グローバル人材強化)入試第2回(12日)	志願者数 0人 (1人) 合格者数 0人 (1人)
	指定校(会計・経営人材強化)入試第2回(12日)	志願者数 2人 (2人) 合格者数 2人 (2人)
	指定校(芸術・メディア表現枠)入試第2回(12日)	志願者数 0人 (0人) 合格者数 0人 (0人)
	授業終了(20日) / 冬季休業開始(21日)	
1	冬季休業終了 (4日) / 授業開始 (6日)	
	大学入試センター試験 (18日・19日)	福山大学試験場受験者数: 延べ6,232人
	後期授業終了 (30日)	
	前期入学試験A日程 (31日～2月3日)	志願者数 1,241人 (1,243人) 合格者数 711人 (683人)
2	後期定期試験 (4日～14日)	
	大学入試センター試験利用入試 (前期)	志願者数 432人 (504人) 合格者数 233人 (270人)
	指定校(スポーツ強化)入試第4回(13日)	志願者数 2人 (1人) 合格者数 2人 (1人)
	指定校(グローバル人材強化)入試第3回(13日)	志願者数 0人 (0人) 合格者数 0人 (0人)
	前期入学試験B日程 (19日)	志願者数 166人 (165人) 合格者数 112人 (83人)
3	春季休業開始 (1日～4月2日)	
	後期入学試験 (7日)	志願者数 117人 (106人) 合格者数 69人 (37人)
	大学入試センター試験利用入試 (後期)	志願者数 49人 (59人) 合格者数 23人 (21人)
	春の見学会 (14日)	参加者数 中止 (160人)
	学位記受け渡し (20日)	卒業・修了者数 802人 (729人)

*外国人留学生入学試験(経・人・工) : 志願者数 34人 (20人) 合格者数 28人 (18人)

【福山平成大学】

月	事 項	事業の実績 (() 内は前年度実績)
4	入学式 (4日)	入学者数 314人(305人)
	前期授業開始 (11日)	前期授業期間 4月1日～9月15日
5	開学記念日 (15日)	ソフトボール・ソフトバレーボール(2種目) 参加者数 250人
6	第1回スポーツクラブ見学会 (8日)	参加者数 11人(9人)
	第1回見学会 (22日)	参加者数 119人(140人)
7	第1回体験入学会 (21日)	参加者数 276人(225人)
8	前期授業終了 (2日)	
	前期定期試験 (3日～9日)	
	夏季休業開始 (10日)	
	第2回体験入学会 (17日)	参加者数 442人(431人)
	指定校(スポーツ強化)入試第1回(23日)	志願者数 9人(9人) 合格者数 9人(9人)
	保証人懇談会 (25日～9月8日)	4会場 出席者 335人
	第2回見学会 (31日)	参加者数 171人(88人)
9	公開講座 (12日～10月10日)	5講座 410人受講
	夏季休業終了 (15日)	
	後期授業開始 (18日)	後期授業期間 9月16日～3月31日
	第2回スポーツクラブ見学会 (21日)	参加者数 19人(4人)
	AO入試 第I期 (28日)	志願者数 43人(33人) 合格者数 43人(33人)
10	指定校入試 (6日:本学、5日:那覇)	志願者数 83人(80人) 合格者数 83人(80人)
	指定校(スポーツ強化)入試第2回(8日)	志願者数 24人(8人) 合格者数 24人(8人)
	指定校(資格推薦方式)入試第1回(8日)	志願者数 0人(1人) 合格者数 0人(1人)
	大学祭(御幸祭) (18日～21日)	3日間 3,800人来学
11	推薦入学試験A日程 (7日・8日)	志願者数 81人(83人) 合格者数 25人(41人)
12	推薦入学試験B日程 (7日)	志願者数 35人(28人) 合格者数 15人(13人)
	指定校(スポーツ強化)入試第3回(12日)	志願者数 10人(9人) 合格者数 10人(9人)
	指定校(資格推薦方式)入試第2回(19日)	志願者数 0人(0人) 合格者数 0人(0人)
	AO入試 第II期 (14日)	志願者数 13人(8人) 合格者数 13人(8人)
	授業終了 (20日)	
	冬季休業開始 (21日)	
1	冬季休業終了 (7日)	
	授業開始 (8日)	
	大学入試センター試験 (18日・19日)	福山平成大学試験場受験者数: 延べ 3,824人
	後期授業終了 (30日)	
	前期入学試験A日程 (31日～2月3日)	志願者数 238人(247人) 合格者数 137人(139人)
2	後期定期試験 (4日～14日)	
	大学入試センター試験利用入試(前期)	志願者数 132人(133人) 合格者数 99人(94人)
	指定校(スポーツ強化)入試第4回(13日)	志願者数 3人(3人) 合格者数 3人(3人)
	前期入学試験B日程 (19日)	志願者数 32人(40人) 合格者数 16人(28人)
3	春季休業開始 (1日～4月3日)	
	AO入試第III期 (6日)	志願者数 1人(1人) 合格者数 1人(1人)
	後期入学試験 (7日)	志願者数 21人(28人) 合格者数 12人(15人)
	大学入試センター試験利用入試(後期)	志願者数 10人(14人) 合格者数 7人(12人)
	春の見学会 (14日)	参加者数 中止(116人)
	学位記受け渡し (21日)	卒業・修了者数 266人(278人)

*外国人留学生入学試験(経営) 志願者数 8人(0人) 合格者数 3人(0人)

【参考】

1. 学校法人福山大学役員等構成 (令和2年4月1日現在)

理事定数 (14人～18人)、評議員定数 (32人～39人)、監事定数 (2人)

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
理事長・評議員	鈴木 省三	評議員	菌頭 里美	評議員	村上 俊二
副理事長・評議員	尾崎 史郎	評議員	尾島 勝	評議員	矢次 敏
副理事長	松田 文子	評議員	吉留 義史	評議員	丸山萬里子
理事	坪井 始	評議員	平 伸二	評議員	佐々木重綱
理事・評議員	富士 彰夫	評議員	永井 純子	評議員	寺岡 晋作
理事・評議員	大塚 豊	評議員	多木 稔明	評議員	大島 衣恵
理事・評議員	鶴田 泰人	評議員	喜多村 崇	評議員	渡邊不二夫
理事・評議員	岡崎 文憲	評議員	棗田 浩成		
理事・評議員	川久保和雄	評議員	水田 博之		
理事・評議員	松本 卓臣	評議員	佐々木 剛		
理事・評議員	天野 肇	評議員	迫田 祐司		
理事	秋山 昭八	評議員	林 克士		
理事	小澤 興朗	評議員	北川 祐治		
理事・評議員	牟田 泰三	評議員	吉田 大造		
理事・評議員	小丸 成洋	評議員	藤井 基博		
常勤監事	安保 昇	評議員	赤松 治美		
常勤監事	光波祥二郎	評議員	松本茂太郎		
		評議員	占部 誠		

2. 学部別教員構成 (令和2年4月1日現在)

学部		学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	事務職員等
		人	人	人	人	人	人	人	人	
福山大学	経済学部		1	13	6	8	3		31	70人
	人間文化学部	1		12	9	5	1	2	30	
	工学部			20	13	2	2	2	39	
	生命工学部			22	9	4	1	10	46	
	薬学部			24	11	6	2	9	52	
	センター他		1	4	4	5	5	1	20	
	計	1	2	95	52	30	14	24	218	
福山平成大学		学長	副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計	17人
		人	人	人	人	人	人	人	人	
	学長	1							1	
	経営学部		1	8	3	2	1		15	
	福祉健康学部			19	15	7	1		42	
	看護学部			7	8	8	2	3	28	
	センター						1	1	2	
計	1	1	34	26	17	5	4	88		

* 法人職員を除く。

3. 財務の概要

令和元年度決算の概要（決算額は概数）

【資金収支計算書】

資金収支計算書について、その主な内容は次のとおり。

(1) 収入の部

「学生生徒等納付金収入」は、在学生の退学等により予算比2,288万円減の59億9,505万円。「手数料収入」は、再試験及び追試験の減により予算比107万円減の1億832万円。「寄付金収入」は、研究助成金の増により予算比327万円増の1,327万円。「補助金収入」は、学生増並びに定員充足率向上に伴う私立大学等経常費補助金の増により予算比178万円増の5億1,583万円。「資産売却収入」は、スクールバス更新に伴う保有バスの売却により予算比56万円増の56万円。「付随事業・収益事業収入」は、予算と同額の5,763万円。「受取利息・配当金収入」は、資産運用状況の悪化により予算比136万円減の9,663万円。「雑収入」は、予定外の退職者増に伴う私立大学退職金財団交付金の増により予算比580万円増の2億3,320万円。「前受金収入」は、奨学生の授業料納入期限が4月中旬であること並びに授業料の延納及び分割納入者の増により予算比4億1,761万円減の24億6,452万円。「その他の収入」は、保有債券の償還並びに校舎建設等引当特定資産及び創設準備引当特定資産を第2号基本金引当特定資産へ振替したことにより予算比49億2,319万円増の75億4,930万円。「資金収入調整勘定」は、期末未収入金計上により予算比1億7,148万円減の△26億4,420万円。「収入の部合計」は、予算比43億2,020万円増の194億5,789万円となった。

(2) 支出の部

「人件費支出」は、予定外の退職者増による退職金の増により予算比249万円増の38億1,003万円。「教育研究経費支出」は、経費削減に努めた結果、予算比4,313万円減の20億3,065万円となったが、予算比増となった主な科目は次のとおりである。消耗図書費支出は学生増に伴う参考資料の増、保健衛生費支出は学生増に伴う健康診断受診者の増によるものである。「管理経費支出」は、経費削減に努めた結果、予算比1,742万円減の3億901万円となったが、予算比増となった主な科目は次のとおりである。報酬謝金支出は現在係争中の訴訟費用による増、福利厚生費支出は教職員の健康診断項目の増によるものである。「借入金等利息支出」は、予算と同額の748万円。「借入金等返済支出」は、予算と同額の4,776万円。「施設関係支出」は、予算比5万円減の11億3,927万円。「設備関係支出」は、予算比597万円減の1億8,270万円。「資産運用支出」は、退職給与引当金及び固定資産の更新に備えた積立金並びに保有債券の償還に伴う増により予算比9億6,200万円増の44億6,200万円。「その他の支出」は、予算比24億5,283万円増の25億4,001万円。「資金支出調整勘定」は、予算比5,198万円減の△1億382万円。「翌年度繰越支払資金」は、予算比10億2,143万円増の50億3,278万円。支出の部合計は予算比43億2,020万円増の194億5,789万円となった。

【事業活動収支計算書】

事業活動収支計算書について、その主な内容は次のとおり。

(1) 教育活動収支

「事業活動収入の部」では、「教育活動収入計」が予算比610万円減の69億3,030万円、「事業活動支出の部」では、「教育活動支出計」が予算比4,829万円減の70億6,142万円となり、「教育活動収支差額」は1億3,111万円の支出超過となった。

(2) 教育活動外収支

「事業活動収入の部」では、「教育活動外収入計」が予算比134万円減の9,665万円、「事業活動支出の部」では、「教育活動外支出計」が予算と同額の748万円となり、「教育活動外収支差額」は8,917万円の収入超過となった。教育活動及び教育活動外収支の合計の「経常収支差額」は4,193万円の支出超過となった。

(3) 特別収支

「事業活動収入の部」の「資産売却差額」は、スクールバスの売却により予算比55万円増の55万円、「その他の特別収入」のうち、施設設備寄付金は、福山平成大学後援会からの学生食堂什器の寄付、現物寄付は、両大学図書館への寄贈図書並びに福山大学全学同窓会連合会からの桜植樹の寄付、過年度修正額は、前年度に福山大学後援会から寄付された学内LED照明の追加計上による増で、予算比905万円増の1,205万円となった。「特別収入計」は、予算比961万円増の1,261万円となった。「事業活動支出の部」の「資産処分差額」のうち、車輛処分差額は車輛の処分、その他の資産処分差額は除籍図書により予算比266万円増の266万円、「その他の特別支出」は、前年度に福山大学後援会から寄付された学内LED照明の追加計上による増で、予算比729万円増の729万円となった。「特別支出計」は、予算比996万円増の996万円となり、特別収支差額は265万円の収入超過となった。

以上により、「基本金組入前当年度収支差額」は3,928万円の支出超過となった。「基本金組入額合計」は、第2号基本金組入並びに未来創造館建設費支払等により29億1,100万円となり、「当年度収支差額」は29億5,029万円の支出超過となった。これに、「前年度

繰越収支差額」67億4,315万円を加えた「翌年度繰越収支差額」は、予算比8億7,051万円減の37億9,286万円となった。

【貸借対照表】

貸借対照表について、前年度末からの増減の主な内容は次のとおり。

(1) 資産の部

「資産の部合計」は、8,801万円減の648億877万円となった。内訳は、「固定資産」が7,336万円減の594億8,839万円、「流動資産」が1,464万円減の53億2,038万円である。固定資産のうち、「有形固定資産」が4億3,098万円増の283億1,184万円、「特定資産」が5億430万円減の311億4,002万円、「その他の固定資産」が4万円減の3,652万円となった。

(2) 負債の部

「負債の部合計」は、4,872万円減の48億4,855万円となった。内訳は、借入金の返済等に伴い「固定負債」が3,632万円減の21億3,061万円、前受金の減少等に伴い「流動負債」が1,240万円減の27億1,793万円である。

(3) 純資産の部

「純資産の部合計」は、3,928万円減の599億6,022万円となった。内訳は、第2号基本金へ20億円の組入並びに未来創造館建設費支払等に伴い「基本金」が29億1,100万円増の561億6,735万円、「繰越収支差額」が29億5,029万円減の37億9,286万円である。「負債及び純資産の部合計」は、8,801万円減の648億877万円となった。

財務状況の経年比較（平成29年度～令和元年度）

〔資金収支計算書〕

収入の部	平成29年度	平成30年度	令和元年度
学生生徒等納付金収入	5,767,027,159	5,934,632,800	5,995,056,206
手数料収入	99,693,500	109,952,808	108,329,560
寄付金収入	6,948,340	14,943,710	13,273,381
補助金収入	496,634,874	576,569,924	515,831,760
資産売却収入	0	1,832,452	560,000
付随事業・収益事業収入	49,742,000	53,543,568	57,633,000
受取利息・配当金収入	72,166,623	77,905,481	96,632,959
雑収入	126,777,120	226,008,770	233,204,850
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	2,434,215,438	2,472,720,994	2,464,522,797
その他の収入	6,256,440,186	8,491,200,684	7,549,308,625
資金収入調整勘定	△ 2,531,074,957	△ 2,594,004,461	△ 2,644,202,535
前年度繰越支払資金	5,067,659,393	5,368,930,001	5,067,741,393
収入の部合計	17,846,229,676	20,734,236,731	19,457,891,996
支出の部	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人件費支出	3,561,222,521	3,708,618,119	3,810,030,454
教育研究経費支出	1,974,150,661	2,094,862,214	2,030,652,363
管理経費支出	403,219,648	337,021,181	309,017,138
借入金等利息支出	9,302,425	8,391,545	7,480,665
借入金等返済支出	47,760,000	47,760,000	47,760,000
施設関係支出	45,467,780	74,428,705	1,139,279,650
設備関係支出	335,063,609	323,434,117	182,701,452
資産運用支出	3,847,000,000	6,716,780,258	4,462,000,000
その他の支出	2,335,183,674	2,456,974,792	2,540,013,201
資金支出調整勘定	△ 81,070,643	△ 101,775,593	△ 103,829,859
翌年度繰越支払資金	5,368,930,001	5,067,741,393	5,032,786,932
支出の部合計	17,846,229,676	20,734,236,731	19,457,891,996

〔事業活動収支計算書〕

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	5,767,027,159	5,934,632,800	5,995,056,206
手数料	99,693,500	109,952,808	108,329,560
寄付金	10,342,666	14,943,710	20,253,649
経常費等補助金	458,377,874	566,807,924	515,831,760
付随事業収入	49,742,000	53,543,568	57,633,000
雑収入	126,777,120	226,008,770	233,204,850
教育活動収入計	6,511,960,319	6,905,889,580	6,930,309,025
事業活動支出の部			
人件費	3,613,436,391	3,724,664,019	3,821,637,096
教育研究経費	2,905,511,754	3,009,970,329	2,866,327,623
管理経費	459,178,053	394,170,499	373,459,118
徴収不能額等	0	0	0
教育活動支出計	6,978,126,198	7,128,804,847	7,061,423,837
教育活動収支差額	△ 466,165,879	△ 222,915,267	△ 131,114,812
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	72,190,709	77,929,567	96,657,110
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	72,190,709	77,929,567	96,657,110
事業活動支出の部			
借入金等利息	9,302,425	8,391,545	7,480,665
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	9,302,425	8,391,545	7,480,665
教育活動外収支差額	62,888,284	69,538,022	89,176,445
経常収支差額	△ 403,277,595	△ 153,377,245	△ 41,938,367
特別収支			
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	1,064,470	559,800
その他の特別収入	38,257,000	51,516,456	12,051,698
特別収入計	38,257,000	52,580,926	12,611,498
事業活動支出の部			
資産処分差額	0	185,385	2,668,480
その他の特別支出	0	0	7,292,160
特別支出計	0	185,385	9,960,640
特別収支差額	38,257,000	52,395,541	2,650,858
基本金組入前当年度収支差額	△ 365,020,595	△ 100,981,704	△ 39,287,509
基本金組入額合計	△ 816,645,459	△ 81,000,000	△ 2,911,006,300
当年度収支差額	△ 1,181,666,054	△ 181,981,704	△ 2,950,293,809
前年度繰越収支差額	7,883,499,897	6,701,833,843	6,743,158,152
基本金取崩額	0	223,306,013	0
翌年度繰越収支差額	6,701,833,843	6,743,158,152	3,792,864,343

(参考)

事業活動収入計	6,622,408,028	7,036,400,073	7,039,577,633
事業活動支出計	6,987,428,623	7,137,381,777	7,078,865,142

〔貸借対照表〕

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
固定資産	59,378,553,491	59,561,764,313	59,488,396,452
有形固定資産	28,413,451,606	27,880,864,072	28,311,846,040
特定資産	30,928,303,479	31,644,327,565	31,140,024,716
その他の固定資産	36,798,406	36,572,676	36,525,696
流動資産	5,648,765,358	5,335,026,835	5,320,380,071
資産の部合計	65,027,318,849	64,896,791,148	64,808,776,523
固定負債	2,211,909,832	2,166,943,480	2,130,617,106
流動負債	2,714,916,863	2,730,337,218	2,717,936,476
負債の部合計	4,926,826,695	4,897,280,698	4,848,553,582
基本金	53,398,658,311	53,256,352,298	56,167,358,598
第1号基本金	49,291,658,311	49,068,352,298	49,979,358,598
第2号基本金	3,700,000,000	3,700,000,000	5,700,000,000
第4号基本金	407,000,000	488,000,000	488,000,000
繰越収支差額	6,701,833,843	6,743,158,152	3,792,864,343
純資産の部合計	60,100,492,154	59,999,510,450	59,960,222,941
負債及び純資産の部合計	65,027,318,849	64,896,791,148	64,808,776,523